



目黒のSUNまつり

の取材を終えて・・・

香川さん

約1カ月前から関係者の方々にお話を伺っていたので、当日は皆さんと興奮を分かち合えた気がします。また、取材を通して目黒区民と気仙沼の人々の“絆”が伝わってきて感動しました。企画を提案した頃は不安でいっぱいでしたが、編集員みんなが本当に積極的に協力してくれて心強かったです。

西山さん

炎天下にも関わらず、さんまつりは、たくさんの人でにぎわっていて驚きました。初めてのインタビューでしたが、学生さんもお客さんも笑顔で答えてくれて、楽しかったです。また、さんまつりは、目黒の伝統でもあるので、ぜひこれからずっと続けていけたらいいと思います。

堀江さん

今回の取材では、取材のやり方・写真の撮り方などを実際に体験できたのでとても勉強になりました。工夫したところとしてはお客さんに取材するとき、なるべく分かりやすいように考えたところです。どの方も積極的に答えてくださったのでよかったです。また、このお祭りには様々な年齢の方がいらっしやっていたので、質問をする人がなるべく偏らないように気をつけました。編集員の方のいろいろお話をすることができたので楽しかったです。

須川さん

多くの方々の東北への熱い思いがバンバン伝わってきて、私自身も元気が出たので、きっと東北の方々にもその気持ちが伝わったと思います！また、取材されている側、取材している側、などいろいろな視点からその表情や言葉をメモをしながら見ていて、勉強になりました。

津下さん

さんまつりに行ったのは初めてでしたが、暑い中、沢山の人がさんまを焼いている姿が凄く印象に残りました。私は高校生の方にインタビューをしました。が、「自分のためではなく誰かのために」という思いが伝わってきて同じ高校生として見習わなければと感じました。

黒木くん

当日は猛暑となりましたが、目黒と気仙沼の方々の熱さはそれを上回るものでした。インタビューから廣瀬くんの体を張った焼き隊体験まで、編集員も一人ひとりが取材をがんばりました。人々の絆を感じ、自分たちの絆も深まってめぐる史上最大の企画が成功し、感激です。

廣瀬くん

最初、秋刀魚を網に置いて焼く時とても熱かったので秋刀魚を投げつけて置いていましたが、しかし、慣れてくると9班の班長さんから最初より上手くなったと言われて、とても嬉しかったです。

三保さん

さんまつりはとてもみんなが協力してつくりあげたもので、これに参加してよかったと思います。

